





## (2) 京都国立近代美術館

コレクション概要		国内外の近・現代美術作品の収集・保管を行っています。特に関西を中心とした西日本の美術に比重をおき、工芸作品をはじめ、京都の近代日本画や洋画には優品がそろい、現代の世界の陶芸、染織、ガラスの作品や写真史を彩る世界の写真作品のコレクションも充実しています。	
展示概要		日本画、洋画、版画、彫刻および陶芸、染織、金工、木竹工、漆工、ジュエリーなどの工芸、写真等の中から展示替(年4回)を行い、日本の近代美術の代表作や西欧の近代美術、現代美術作品も合わせて展示しています。	
		区分	事項
研修分野	A	学芸全般	以下のB～E全て
	B	学芸(コレクション)	①工芸
			②近現代美術(日本画・洋画・版画)
			③写真
	C	学芸(企画展)	所蔵作品管理、展示、貸出、作品調査・研究。
D	美術館教育	展覧会の準備、作品調査・研究、広報、会場設営、展覧会運営業務。	
E	図書資料	鑑賞教育プログラム、友の会活動。	
			資料の収集、資料・目録のデータ管理、文献調査。

### 平成26年度 展覧会開催予定

\* 展覧会予定は平成25年7月末現在のものです。今後、変更になる場合がございますので、ご了承ください。

【企画展】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
「Future Beauty 日本ファッション:不連続の連続」(仮称)	■											
「チェコの映画ポスター テリー・ポスター・コレクションより」	■											
「上村松篁展(仮称)」		■										
「工芸の特別展」				■								
「ホイッスラー展(仮称)」						■						
※12月1日～3月10日は工事のため休館												
「展覧会開設予定」(名称未定)												■
【所蔵作品展】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
所蔵作品展 館所蔵による近代の美術・工芸・写真		■	■	■	■	■	■	■				■



#### (4) 国立国際美術館

コレクション概要		国際的な美術の動向と日本美術の発展との関連性を明らかにすることに主眼を置き、特に現代美術(主に1945年以降)に関する作品およびその他資料の収集に、重点的に取り組んでいます。	
展示概要		美術作品の展覧を通じ、日本美術の成立と発展が、世界美術と密接な関係を有することを、系統的かつ具体的に明らかにする展覧会を開催しております。	
		事項	概要
研修分野	A 学芸全般	以下のB～E全て	
	B 学芸(コレクション)	現代美術(主に1945年以降)	所蔵作品管理、展示、貸出、作品調査・研究。
	C 学芸(企画展)		展覧会の準備、作品調査・研究、広報、会場設営、展覧会運営業務。
	D 美術館教育		教育プログラム、ワークショップ、ギャラリートーク、ボランティア活動、友の会活動。
	E 図書資料		資料の収集、資料・目録のデータ管理、文献調査。

#### 平成26年度 展覧会開催予定

\* 展覧会予定は平成25年7月末現在のものです。今後、変更になる場合がございますので、ご了承ください。

【企画展】		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
「アンドレアス・グルスキー展」	2/1～5/11	■	■										
「ノスタルジー／ファンタジー」(仮称)	5/27～9/15			■	■	■	■						
「フォートリエ展」(仮称)	9/27～12/7							■	■	■			
「フィオナ・タン展」(仮称)	12/20～3/22										■	■	■

【所蔵作品展】		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
「コレクション4」(仮称)「特集展示 郭徳俊」	2/1～5/11	■	■										
「コレクション展」(仮称)	5/24～9/15			■	■	■	■						
「コレクション展」(仮称)	9/27～12/7							■	■	■			
「コレクション展」(仮称)	12/20～3/22										■	■	■

